

「新CALLシステム」導入の最新のお知らせ

松村文芳

神奈川大学言語研究センターでは今年度中に「ソニーNewCallシステム (VODシステム付)」を20号館302教室に導入することになりました。運営委員会の諸先生方、センター事務局の方々、学長事務室の担当者、外国語学部長のご努力で実現いたしました。厚く御礼申し上げます。

この教室は40名定員です。この教室のシステムは三個の下位システムで構成されます。第一は「通常のLLシステム」です。これには先生、生徒どちらにもMDレコーダーが設置されます。第二はコンピュータを使用した「ソフトウェアによるLLシステム」です。これには「授業支援ソフト」「ファイル保存用の各種周辺機器」「マイクロソフト・オフィス・XPpro等のソフト」が含まれます。第三は「ビデオ・オン・デマンド (VOD)システム」でこれはサーバーとクライアントで構成され、動画配信用ソフトで動作します。

第一のシステムは長年使い慣れた機器でLLの授業をしたい先生方のご要望にお応えしたものです。第二のシステムはコンピュータを利用して、新しいやり方でLL教育に取り組みたい方々のご希望にそったものです。第三は音声と文字データだけでなく、コンピュータで編集された映像をも利用してLL教育を発展させたい先生方の意欲を尊重しました。

この教室にはたくさんの機器が導入されるので、複雑なように見えますが、実際には先にのべたように単純な構成になっていますので、どの下位システムを使用するかが決まれば、それだけを使用できますので、センターの係員におたずねいただければ、すぐ補助いたします。このほか教材提示装置に代わって天井にビデオカメラを取り付けて、座席を移動することなく教材提示ができるようにも工夫しました。

また、センターのCALL教室ではすべてのブースでインターネットを使用できるようにしています。

本センターにはすでに稼働活用されている314教室のCALLシステムもあります。302教室のCALLシステムが先生方の教育補助に役立つよう、また学生諸君の学習の質の向上に貢献できるようセンター係員、運営委員ともに力をあわせしますので、よろしく願いいたします。本センターでは既存のシステム、本年度導入するシステムの使用状況を参考に今後もご利用の先生方、メンテナンスを担当する係員の方、利用される学生の皆様のご要望に応えられるよう各種設備を充実させます。ご意見をお寄せください。